

学習目標（「身に付けたい力」）

- ・社会生活における人との関わりの中で、伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。
- ・言葉がもつ価値を認識しようとするとともに、言語感覚を豊かにし、言葉を適切に使おうとする態度を身に付ける。

学年	第1学年		
時数	年間140時間		
学期	1学期	2学期	3学期
	<ul style="list-style-type: none"> ○国語学習の進め方 <ul style="list-style-type: none"> ・「朝のリレー」 ○言葉に出会うために <ul style="list-style-type: none"> ・「野原はうたう」 ○学びをひらく <ul style="list-style-type: none"> ・「はじまりの風」 ・情報整理のレッスン ○新しい視点で <ul style="list-style-type: none"> ・「ダイコンは大きな根？」 ・「ちょっと立ち止まって」 ・思考のレッスン ・文法「言葉の単位」 ○言葉に立ち止まる <ul style="list-style-type: none"> ・「詩の世界」 ・「比喩で広がる言葉の世界」 ・読書生活を豊かに 	<ul style="list-style-type: none"> ○心の動き <ul style="list-style-type: none"> ・「大人になれなかった弟たちに……」 ・「星の花が降るころに」 ○筋道を立てて <ul style="list-style-type: none"> ・「『言葉』をもつ鳥、シジュウカラ」 ・思考のレッスン ・大阿蘇 ○いにしえの心にふれる <ul style="list-style-type: none"> ・「いろは歌」 ・「古典の世界」 ・「蓬萊の玉の枝」 ・「今に生きる言葉」 ○価値を見いだす <ul style="list-style-type: none"> ・「『不便』の価値を見いだす」 ・文法「文の組み立て」 ・書き初め練習 	<ul style="list-style-type: none"> ○百人一首 ○自分を見つめる <ul style="list-style-type: none"> ・「少年の日の思い出」 ・文法「単語の分類」 ・随筆二編 ・読書に親しむ ○国語の学びを振り返ろう <ul style="list-style-type: none"> ・「ぼくがここに」

評価の観点と評価内容の予定

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
主な評価方法と評価内容	<ul style="list-style-type: none"> ○授業の観察 ○ワーク ○定期考査 ○小テスト ○ノート、ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業の観察 ○発表 ○ワーク ○定期考査 ○作文 ○作品 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業の観察 ○発表 ○ワーク ○小テスト ○作文 ○ノート・ワークシート

学習目標（「身に付けたい力」）

- ・ 社会生活における人との関わりの中で、伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。
- ・ 言葉がもつ価値を認識しようとするとともに、言語感覚を豊かにし、言葉を適切に使おうとする態度を身に付ける。

学年	第2学年		
時数	年間140時間		
学期	1学期	2学期	3学期
	<ul style="list-style-type: none"> ○見えないだけ ○広がる学びへ <ul style="list-style-type: none"> ・ アイスプラネット ・ 漢字に親しもう1 [聞く] 意見を聞き、整理して検討する ・ 文法1 自立語 ・ 魅力的な提案をしよう ・ 資料を示してプレゼンテーションをする ・ 枕草子 ○多様な視点から <ul style="list-style-type: none"> ・ クマゼミ増加の原因を探る ・ 情報整理のレッスン 思考の視覚化 ・ 情報を整理して伝えよう ・ 漢字1 熟語の構成 ・ 漢字に親しもう2 ○言葉と向き合う <ul style="list-style-type: none"> ・ 短歌に親しむ ・ 短歌を味わう ・ 言葉の力 ・ 言葉1 <ul style="list-style-type: none"> 類義語・対義語・多義語 ・ 語彙を豊かに ・ 抽象的な概念を表す言葉 ○読書生活を豊かに 	<ul style="list-style-type: none"> ○人間のきずな <ul style="list-style-type: none"> ・ ヒューマノイド ・ 字のない葉書 ・ 表現を工夫して書こう ・ 表現の効果を考える ・ 言葉2 敬語 ・ 漢字2 <ul style="list-style-type: none"> 同じ訓・同じ音をもつ漢字 ・ 漢字に親しもう3 ○論理を捉えて <ul style="list-style-type: none"> ・ モアイは語る—地球の未来 ・ 思考のレッスン 根拠の吟味 ・ 適切な根拠を選んで書こう ・ 聴きひたる 月夜の浜辺 ○いにしへの心を訪ねる <ul style="list-style-type: none"> ・ 「平家物語」の世界／ 「平家物語」の主な登場人物たち ・ 扇の的一「平家物語」から ・ 仁和寺にある法師—「徒然草」から ・ 漢詩の風景 ○価値を語る <ul style="list-style-type: none"> ・ 君は「最後の晚餐」を知っているか／「最後の晚餐」の新しさ ○文法2 用言の活用 ○書写 	<ul style="list-style-type: none"> ○書写 ○表現を見つめる <ul style="list-style-type: none"> ・ 走れメロス ・ 漢字に親しもう4 ○文法3 付属語 ○読書に親しむ ○国語の学びを振り返ろう

評価の観点と評価内容の予定

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
主な評価方法と評価内容	<ul style="list-style-type: none"> ○授業の観察 ○ワーク ○定期考査 ○小テスト ○ノート、ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業の観察 ○発表 ○ワーク ○定期考査 ○作文 ○作品 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業の観察 ○発表 ○ワーク ○小テスト ○作文 ○ノート・ワークシート ○作品

学習目標（「身に付けたい力」）

- ・社会生活における人との関わりの中で、伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。
- ・言葉がもつ価値を認識しようとするとともに、言語感覚を豊かにし、言葉を適切に使おうとする態度を身に付ける。

学年	第3学年		
時数	年間105時間		
学期	1学期	2学期	3学期
	<ul style="list-style-type: none"> ○世界はうつくしいと ○深まる学びへ <ul style="list-style-type: none"> ・握手 ・学びて時に之を習ふ——「論語」から ○視野を広げて <ul style="list-style-type: none"> ・作られた「物語」を超えて ・思考のレッスン 具体化・抽象化 ○言葉とともに <ul style="list-style-type: none"> ・俳句の可能性 ・俳句を味わう ・言葉の釣り糸を垂らす ○情報×SDGs <ul style="list-style-type: none"> ・実用的な文章を読もう ・報道文を比較して読もう ○読書生活を豊かに 	<ul style="list-style-type: none"> ○状況の中で <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶——原爆の写真によせて ・故郷 ○自らの考えを複数の意見を読んで、考えよう ○いにしへの心を受け継ぐ <ul style="list-style-type: none"> ・和歌の世界 ・君待つと——万葉・古今・新古今和歌—— ・夏草——「おくのほそ道」から ・俳句と俳諧 ○価値を生み出す <ul style="list-style-type: none"> ・それでも、言葉を ○書写 ○読書に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○書写 ○未来へ向かって <ul style="list-style-type: none"> ・温かいスープ ・アラスカとの出会い ・律儀な桜 ・わたしを束ねないで ○三年間の歩みを振り返ろう ○国語の力試し

評価の観点と評価内容の予定

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
主な 評価方法と 評価内容	<ul style="list-style-type: none"> ○授業の観察 ○ワーク ○定期考査 ○小テスト ○ノート、ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業の観察 ○発表 ○ワーク ○定期考査 ○作文 ○作品 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業の観察 ○発表 ○ワーク ○小テスト ○作文 ○ノート・ワークシート